



2024年6月11日

各 位

会社名： 株式会社 アイティフォー
代表者名： 代表取締役社長 佐藤 恒徳
(証券コード：4743 東証プライム)
問合せ先： 取締役執行役員管理本部長 中山 かつお
(電話：03 - 5275 - 7841)

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、持続的成長の実現を長期的目標とし、その取り組みを加速化させるべく、コーポレートガバナンスの強化に取り組んでおります。

また、取締役会の機能を向上させ、ひいては企業価値を高めることを目的として、取締役会の実効性に関する分析・評価を実施しております。2023年度の取締役会の実効性に関する評価結果の概要を、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

取締役会を構成する全取締役を対象に、外部機関のサポートを受け、以下の内容についてアンケート形式での調査を実施し、外部機関からの集計結果の報告を踏まえたうえで、取締役会において分析・評価を行うとともに、今後の取り組み等について審議いたしました。

対象者： 監査等委員でない取締役5名（うち社外1名）、監査等委員である取締役3名（うち社外2名）の合計8名

評価方法：無記名方式によるアンケート（5段階評価および自由記述）

質問概要：① 取締役会の構成

② 取締役会の運営

③ 取締役会の議論

④ 取締役会のモニタリング機能

⑤ 社外取締役（監査等委員含む）のパフォーマンス

⑥ 取締役（監査等委員含む）に対する支援体制

⑦ トレーニング

⑧ 株主（投資家）との対話

⑨ ご自身の取り組み

⑩ 指名委員会・報酬委員会の運営

⑪ 総括

2. 取締役会の実効性に関する評価の結果（概要）

アンケートの集計結果を基に、分析を踏まえて当社取締役会で審議した結果、取締役会の運営、意思決定・監督については概ね適切に機能しており、“取締役会の実効性は概ね確保されている”と判断いたしました。なお、調査結果に関する個別のトピックスは以下のとおりです。

（1）評価の高い項目

- ・経営戦略、経営計画の決定にあたって、収益力・資本効率等を意識した十分な議論の実施
- ・取締役の報酬制度
- ・取締役の職務執行にあたり必要となる情報が適切に提供される体制

（2）改善余地のある項目

- ・後継者計画の策定・運用への関与
- ・取締役会開催前における審議事項の事前説明のタイミングや内容

3. 今後の取り組みについて

取締役会での意見交換の結果、今後も継続的に取り組むべき課題については以下のとおり認識いたしました。

- （1）資本コストや株価を意識した経営の実現に向け、自社の資本コストや資本収益性の内容や市場評価の分析・評価を行い、改善方針の策定と課題に対する議論の充実を図る。
- （2）全取締役に必要な知識習得の機会を提供するとともに、経営幹部候補人財の多様性確保と計画的に強化・育成する取り組みにより、経営の質的向上を図る。
- （3）取締役会の審議内容が重要度を増しており、更に迅速・適切に議論できるよう、必要十分な情報と事前説明が、経営陣および取締役に適時に報告・共有される体制の更なる強化を図る。

当社取締役会は、今回の評価結果と取り組むべき課題を踏まえ、取締役会での議論をさらに充実させることにより実効性を向上させると共に、今後とも透明・公正かつ迅速な意思決定を行い、コーポレートガバナンスの一層の強化に努めてまいります。

以上